

令和6年度北村山地区卓球選手権大会参加チームの皆様へ

この度、本大会へのご参加、大変ありがとうございます。大会参加にあたって、以下の注意事項を事前にご確認よろしくお願いします。

1. 大会日程について

開場 →8:30
受付(ステージ上) →8:40
練習 →8:40~9:00
開会式(選手は観覧席) →9:05

競技開始 →9:15(開会式の進行によっては遅れることもあります)

※監督会議は行いません。当日棄権に関しては受付時にお伝えください。

開場から練習まで10分間あります。入場時に練習場所の台を確保しようと焦ってケガをすることのないようにお気を付けください。練習コートの指定はありませんので、譲り合って使用してください。

2. 大会進行について

別紙タイムテーブルを参考に進めますが、あくまでも試合の順番のイメージです。タイムテーブル通りのコートで試合を必ずするわけではありません。1~4(6)コートは一般の部、6~21コートは小中の部で使用します。試合の進行具合によっては変更することもあります。また、各コートの第1試合のみ、タイムテーブルに記載の人に審判をお願いします。

《小中の部の進め方》

今大会は「選手招集方式」で進行します。例えば「小中男子Bの一回戦のある選手は、ステージ上の選手集合所に集まってください。」と放送で指示されたら、該当の選手は選手集合所に集まります。集合所担当の先生の指示で対戦相手を確認し、揃ったら対戦票とバインダーを持ってコートに移動し、試合を行います。試合が終わったら勝った人が対戦票とバインダーを持ってステージ上に報告に行きます。報告後、観覧席に戻ります。負けた人はそのコートに残り、審判をします。審判後、勝った人に対戦票とバインダーを渡し、観覧席に戻ります。放送をしっかりと聞き、自分が招集されたらすぐステージ上に集まるようにしてください。

《一般の部の進め方》

「放送によるコール方式」で進行します。自分の試合がコールされたら指定されたコートに移動し、試合をします。試合が終わったら勝った人は観覧席に戻ります。負けた人は対戦票とバインダーを持ってステージ上に報告に行きます。報告後、次の試合の対戦票とバインダーを持って、指定されたコートに入り、審判をします。審判終了後、負けた人に対戦票とバインダーを渡し、観覧席に戻ります。

3. 競技上の注意

現行の日本卓球ルールを適用する。

(1)試合球は日本卓球協会指定のプラスチックホワイト抗菌ボール(ニッタク)を使用する。

(2)参加者は日本卓球協会のゼッケンを着用する。

(3)1マッチ、11点5ゲームとして、ゲーム間の休憩は1分間とする。

(4)促進ルールは適用しない。

(5)タイムアウトは適用しない。

(6)アドバイザーは一度コートを離れたらそのコートに再度入ることはできない。また、1マッチ(一人の選手)に対して、アドバイザーが入れ替わることもできない。

(7)試合前のラケット交換は行わないが、対戦相手に用具を見せる。

(8)試合前後の握手は行わない。

(9)その他として以下の点について事前の確認、ご理解をお願いします。

・ユニホームは可能な限り色の系統の違うものを2着以上準備するようご協力をお願いします。

・試合の進め方はコートに選手がそろったら①ジャンケンでサーブ・レシーブ・エンドを決める。②1分間練習をする。③試合をする。です。①と②が逆になっていることがあるので、各チームで確認をお願いします。

・応援に関する制限はありませんが、観覧席からのアドバイスは禁止です。指示と受け取られるような言動は慎むようご理解、ご協力をお願いします。

※審判は練習の1分間、ゲーム間の1分間は必ずストップウォッチで計測してください。

4. 会場使用上の注意

(1)駐車場ですが、体育館に隣接する宿泊施設「クアハウス基点」の駐車場には絶対に停めないでください。

(2)体育館内は土足厳禁です。うち履きをご持参ください。

(3)1階アリーナ内では、ふた付きのドリンクの水分補給のみ許可します。

(4)会場内のコンセントは使用しないでください。

(5)1階アリーナには、選手、アドバイザー、役員以外は入らないでください。また、試合が終わった選手はアリーナ内に残らず、速やかに観覧席に戻ってください。

(6)フラッシュ撮影は試合の妨げになるので禁止となります。

(7)貴重品の管理は、各チームで責任を持って行ってください。